

1. 地元産業界との連携事業

本学では一身田商工振興会さまからの「一身田寺内町を活性化していきたい」との依頼を受け、一身田寺内町の魅力を伝えるためのポスター作製を提案しました。

作成したポスターを町内に貼り、一身田寺内町の魅力を PR することで集客につながるよう取り組みました。

2. 地元産業界等と連携した授業科目 連携先：津市、一身田商工振興会

キャリア育成学科オフィスワークコースでは、PBL（課題解決型学習）を含む授業としてゼミナールⅡを開講しています。

マーケティングの基本的な考え方や理論が理解できているマーケティングの事例研究や経験してきた地域との連携活動を基に、ゼミナールの仲間と協力して、プロジェクト（地域活性化など地域との連携活動）に取り組む力をつけることを目的としています。

具体的には、事例研究や地域との連携活動を通じて、マーケティングの基本的な考え方や理論、実践的な活用力を身に付け、ゼミナールⅠで行った一身田寺内町の現地調査や感じた課題を踏まえて、お店や地域の誘客や発信に資するポスターを作成し、地域の方に発表を行います。

令和5年度は一身田寺内町ポスター案を作成し、一身田商工振興会、津市、一身田寺内町の館、一身田寺内町ほっとガイド会の方々を招いて発表会を開催しました。ポスター案に関する詳細は下記 URL のとおりです。

<https://www.takada-jc.ac.jp/career/list/2023/95352/>

3. 地元地域及びその他の地域からの学生の受入状況

- ・令和5年度入学生都道府県別入学者数
三重県 219人 外国 6人 合計 225人

4. 外部資金の獲得状況

- ・令和4年度科学研究費助成事業
採択件数 2件 合計 715,000円
- ・令和4年度受託事業
地方自治体（津市） 3件 6,146,780円
- ・令和4年度寄付金等
高田短期大学教育後援会 500,000円
高田学苑樹心同窓会 250,000円